株式会社ダイフク <6383>

平成29年3月期第2四半期

(平成 28年4月1日~平成 28年9月30日)

決算説明資料

2016年11月10日



■ 全般 : 8月9日公表値(受注1,460億円、売上1,500億円、営業利益95億円)に対し、ほぼ予想通りの進捗

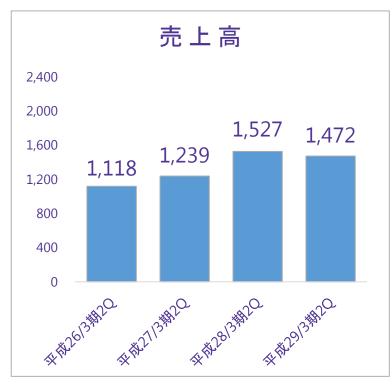
■ 受注 : 昨年より液晶・自動車向け大型案件が減少

■ 売上 : 豊富な受注残をベースに推移

■ 利益 : 米国子会社が大幅に収益向上

【第2四半期連結累計業績推移】





(億円/切捨て)

DAIFUKU



平成29年3月期第2四半期業績(連結)

DAIFUKU

				(尼门/奶店)
	平成28/3期2Q	平成29/3期2Q 予想(8/9公表)	平成29/3期2Q 実績	対前年 同期比
受注高	2,057.5	1,460	1,438.9	▲ 30.1%
売上高	1,527.9	1,500	1,472.6	▲ 3.6%
営業利益	85.4	95	102.0	+19.4%
経常利益	91.3	94	102.5	+12.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	61.8	67	70.7	+14.3%
包括利益	61.3	_	▲8.3	-
1株当たり 四半期純利益	55.78円	-	58.12円	
為替レート (1US\$当たり)	120.50円	-	111.81円	

	受注 (外部顧客~	主高 への受注高)		上高 への売上高)	セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)	
	平成28/3期2Q	平成29/3期2Q	平成28/3期2Q	平成29/3期2Q	平成28/3期2Q	平成29/3期2Q
ダイフク	762.5	773.2	633.9	672.0	42.6	41.2
コンテック	72.6	78.8	70.5	73.3	2.3	1.4
DNAHC _{※1}	621.7	288.0	377.8	403.2	3.9	19.9
DPM _{*2}	71.1	64.0	63.1	56.1	0.7	0.0
その他	529.4	234.7	350.9	300.6	17.4	8.1
連結調整等	_	_	31.4	▲32.7	▲ 5.4	▲0.1
合計 (調整後)	2,057.5	1,438.9	1,527.9	1,472.6	61.8	70.7

X1 DNAHC = **D**aifuku **N**orth **A**merica **H**olding **C**ompany

^{※2} **DPM** = 株式会社ダイフクプラスモア

			平成28年 3月期期末	平成29年 3月期2Q	増減額
	流動資産		2,143.2	1,826.3	▲316.9
		現金及び預金	491.8	450.4	▲ 41.4
		売上債権	1,312.9	1,042.3	▲270.5
		棚卸資産	220.9	236.4	+15.4
		その他	117.4	97.0	▲20.3
	固	定資産	817.3	760.1	▲57.1
	有形固定資産 無形固定資産		328.8	316.4	▲ 12.3
			170.7	144.7	▲25.9
		のれん	111.8	93.3	▲ 18.5
	その他		58.9	51.4	▲ 7.4
	投資その他の資産		317.7	298.9	▲18.8
資	産	合計	2,960.5	2,586.4	▲ 374.0

	平成28年 3月期期末	平成29年 3月期2Q	増減額
流動負債	1,150.3	927.0	▲223.2
仕入債務	579.6	440.3	▲ 139.2
短期借入金	87.0	165.4	+78.4
その他	483.6	321.1	▲ 162.4
固定負債	509.0	390.6	▲ 118.4
長期借入金・ 社債	322.0	227.7	▲ 94.3
その他	187.0	162.9	▲ 24.1
負債合計	1,659.3	1,317.6	▲341.7
株主資本	1,236.6	1,283.9	+47.2
資本金	150.1	150.1	-
その他の包括利益 累計額	33.8	▲ 43.6	▲ 77.5
非支配株主持分	30.6	28.5	▲2.0
純資産合計	1,301.1	1,268.7	▲32.3
負債純資産 合計	2,960.5	2,586.4	▲374.0

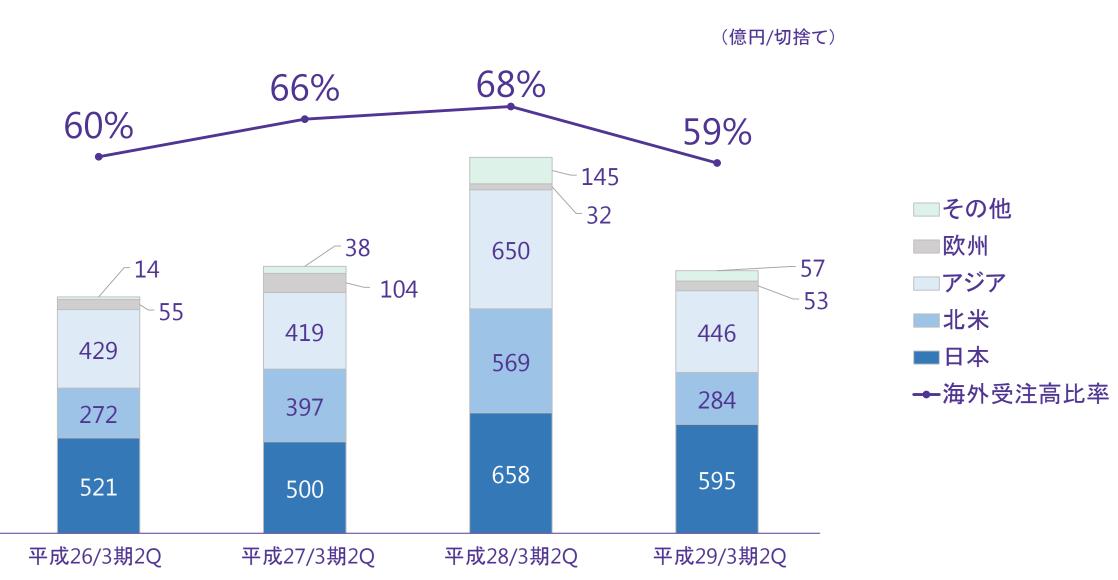
		受法	注高			売上高				
	平成28/3期2Q		平成29,	平成29/3期2Q		平成28/3期2Q		平成29/3期2Q		
業種	受注高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比		
自動車および 自動車部品	481.2	23.4%	217.7	15.1%	303.8	19.9%	272.9	18.5%		
エレクトロニクス	655.8	31.9%	468.9	32.6%	447.2	29.3%	435.0	29.5%		
商業および小売業	320.9	15.6%	309.0	21.5%	355.6	23.3%	247.9	16.8%		
運輸•倉庫	123.1	6.0%	75.5	5.3%	85.7	5.6%	108.1	7.3%		
機械	55.2	2.7%	34.3	2.4%	26.1	1.7%	37.0	2.5%		
化学•薬品	62.3	3.0%	85.2	5.9%	50.4	3.3%	81.3	5.5%		
食品	42.5	2.1%	48.8	3.4%	33.1	2.2%	56.1	3.8%		
鉄鋼•非鉄金属	19.6	1.0%	19.5	1.4%	19.0	1.2%	18.9	1.3%		
精密機器· 印刷·事務機	26.3	1.3%	22.5	1.6%	15.4	1.0%	19.8	1.3%		
空港	174.2	8.5%	95.9	6.7%	124.2	8.1%	144.2	9.8%		
その他	95.9	4.5%	61.0	4.1%	66.9	4.4%	50.9	3.7%		
合計	2,057.5	100.0%	1,438.9	100.0%	1,527.9	100.0%	1,472.6	100.0%		

海外合計

772億円

959億円



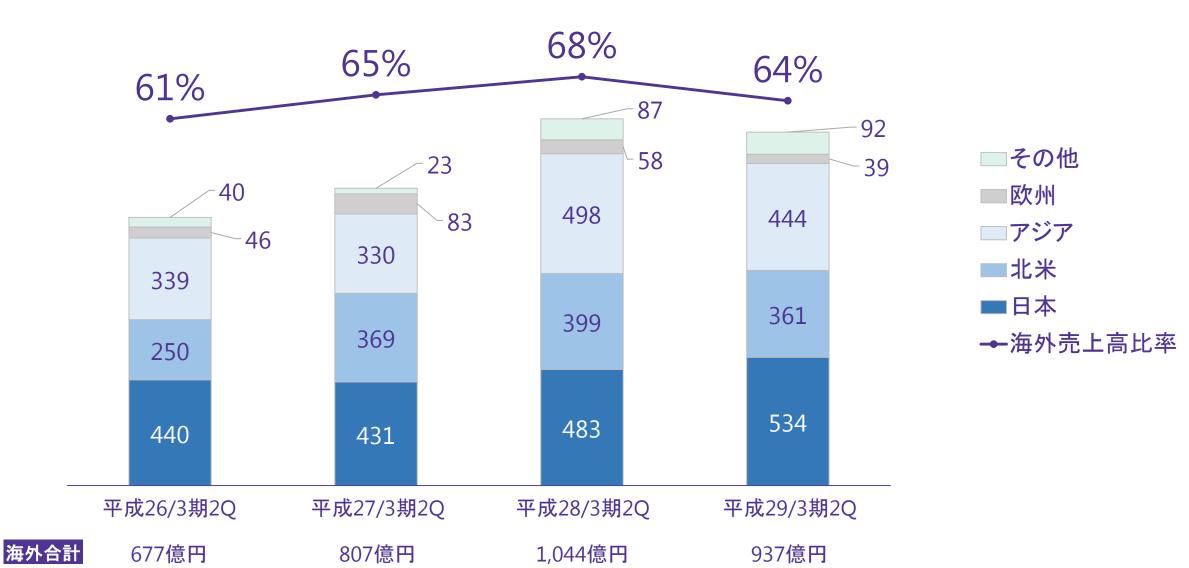


1,399億円

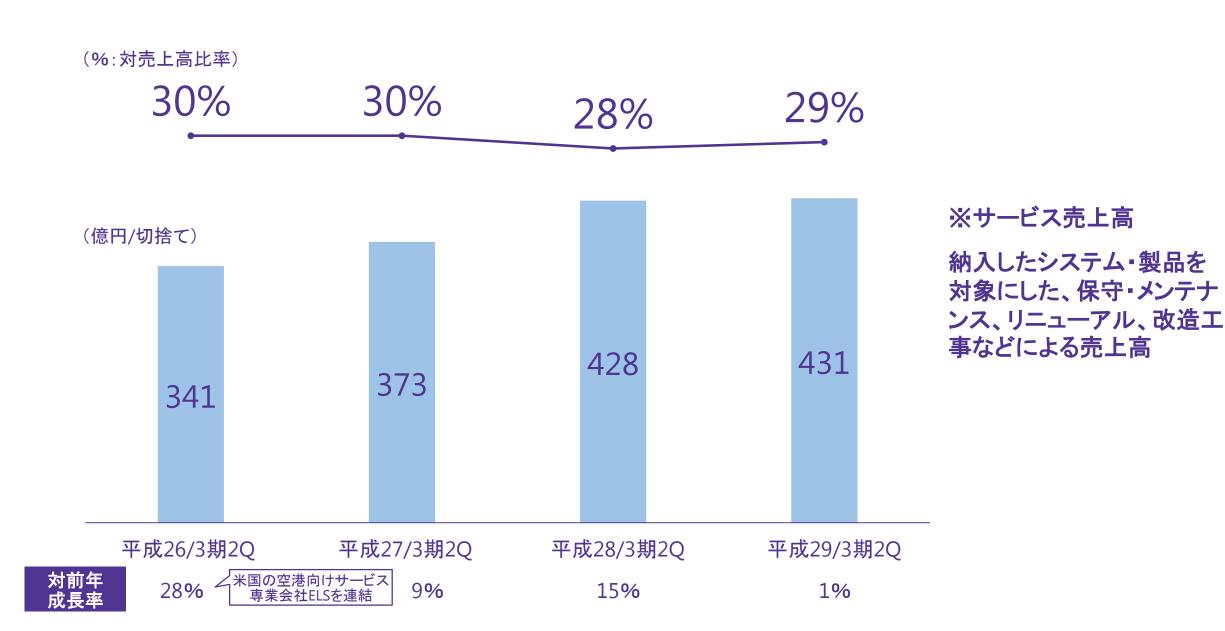
842億円

		平成26,	/3期2Q	平成27	/3期2Q	平成28,	/3期2Q	平成29/	/3期2Q
地域	国名	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	 構成比
日本		521.4	40.3%	500.9	34.3%	658.1	32.0%	595.9	41.4%
北米		272.3	21.0%	397.3	27.2%	569.6	27.7%	284.7	19.8%
		429.4	33.2%	419.5	28.8%	650.9	31.6%	446.9	31.1%
	中国	187.2	14.5%	146.8	10.1%	299.2	14.5%	200.7	14.0%
アジア	韓国	116.4	9.0%	189.8	13.0%	201.5	9.8%	121.8	8.5%
	台湾	37.9	2.9%	23.0	1.6%	88.7	4.3%	89.5	6.2%
	その他	87.7	6.8%	59.9	4.1%	61.4	3.0%	34.8	2.4%
欧州		55.8	4.3%	104.1	7.1%	32.8	1.6%	53.8	3.7%
中南米		7.7	0.6%	27.0	1.8%	73.3	3.6%	11.0	0.8%
その他		7.1	0.6%	11.0	0.8%	72.5	3.5%	46.2	3.2%
合計		1,293.9	100.0%	1,460.0	100.0%	2,057.5	100.0%	1,438.9	100.0%





		平成26,	/3期2Q	平成27	/3期2Q	平成28,	/3期2Q	平成29/	/3期2Q
地域	国名	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	 構成比
日本		440.7	39.4%	431.6	34.8%	483.8	31.7%	534.9	36.3%
北米		250.9	22.4%	369.8	29.8%	399.7	26.2%	361.2	24.5%
		339.5	30.4%	330.7	26.7%	498.8	32.6%	444.2	30.2%
	中国	114.9	10.3%	127.2	10.3%	151.5	9.9%	137.0	9.3%
アジア	韓国	99.2	8.9%	121.7	9.8%	178.5	11.7%	132.3	9.0%
	台湾	46.9	4.2%	20.0	1.6%	112.1	7.3%	124.0	8.4%
	その他	78.4	7.0%	61.6	5.0%	56.6	3.7%	50.7	3.5%
欧州		46.7	4.2%	83.9	6.8%	58.2	3.8%	39.2	2.7%
中南米		35.2	3.1%	11.0	0.9%	16.8	1.1%	15.3	1.0%
その他		5.3	0.5%	12.0	1.0%	70.2	4.6%	77.5	5.3%
合計		1,118.5	100.0%	1,239.2	100.0%	1,527.9	100.0%	1,472.6	100.0%



1/切捨て)





■ R&I格付の方向性変更

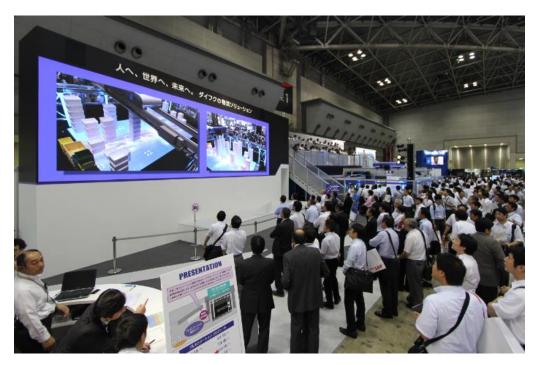
(株)格付投資情報センター(R&I)が2016年10月19日付で当社の発行体格付を更新。 営業利益の水準の高まりや、財務基盤の改善が評価され、格付の方向性が変更。

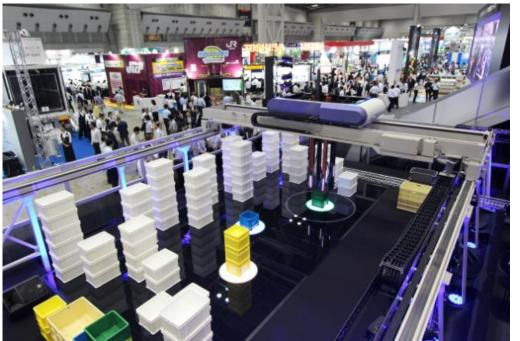
発行体格付: A-(維持) [格付の方向性:安定的→ポジティブ]

コマーシャルペーパー: a-1 (維持)

■「国際物流総合展2016」

自動車部品物流向けのさまざまな種類・サイズの部品ケースをピッキングできる「SPDR(スパイダー)」を出展、食品業界などからも反響があった。





DAIFUKU

Always an Edge Ahead

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要要素としては、1)当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2)米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3)コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4)災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。